

令和7年第12回東員町教育委員会会議録

東員町教育委員会

- 1 開 会 令和7年12月23日(木) 午前9時30分
- 2 閉 会 令和7年12月23日(木) 午前10時30分
- 3 場 所 東員町総合文化センター 第1研修室
- 4 出 席 者
- | | |
|------------|--------|
| 教育長 | 日置 幸嗣 |
| 委員(職務代理者) | 向山 節雄 |
| 委員 | 松宮 あけみ |
| 委員 | 川瀬 理絵 |
| <事務局> 事務局長 | 中村 幹人 |
| 教育総務課長 | 末永 泰介 |
| 学校教育課長 | 三林 大高 |
| 社会教育課長 | 丸山 太 |
| 教育総務課課長補佐 | 種村 大輔 |
- 5 会 議 事 項 別紙のとおり
- 6 出 席 委 員
-
-
-
-
- 7 会 議 録 調 製 者 教育総務課課長補佐

(別紙) 会議事項

1 開会の辞

(事務局長)

ただ今から、令和7年第12回東員町教育委員会を開会いたします。
それでは、教育長に進行をお願いいたします。

2 前回会議録の確認

(教育長)

それでは、しばらく時間をとりますので、前回会議録の確認をお願いいたします。

<前回会議録の確認>

何か質問はございますか。無ければ会議終了後に署名をしていただきます。

3 事務報告、事務計画

(教育長)

事務報告、事務計画について説明します。

<以下、事務報告、事務計画資料により説明>

(教育長)

よろしければ、東員ミュージカルや東員日本の第九演奏会の感想をいただけますか。

(委員)

第九演奏会を拝見し、大変感動しました。参加者は比較的、子どもが少ない印象でしたが、小学校や中学校の子どもたちが実際にあの演奏を目の当たりにできれば、大きな感動を得られるのではないかと思います。37回も続いているこの演奏会は、一度行くとまた足を運びたくなる魅力があります。今後、新たな参加者が増えること、特に子どもたちにも参加の機会が広がることを期待しています。

(委員)

私はミュージカルと日本の第九の両方を拝見しましたが、第九については先にお話がありましたので、私からはミュージカルについて申し上げます。町長も『とても良い』とおっしゃっていましたが、実際に

大変素晴らしい内容でした。東員町がホールを有していること自体が改めて貴重であり、子ども歌舞伎、ミュージカル、日本の第九という三つの文化事業を兼ね備えた、教育文化の町であることを改めて強く実感しました。

(委員)

私も日本の第九の演奏会を拝見しましたが、昨年とは趣向を変え、既成の形にとらわれず工夫しながら取り組まれていることを感じました。

前半では親しみのある楽曲も取り入れられ、一般参加のコーラスの皆さんがとても良い表情で歌っておられたのが印象的でした。参加者が約10人増えたと伺い、地道な取組の成果が少しずつ表れているのではないかと思います。一方で個人的な感想として、ソリストの皆さんの出番がやや短く、それぞれの声をもう少しじっくり聴きたかったという点もありましたが、全体としては大変意義のある演奏会だったと感じました。

(社会教育課長)

私は第九の合唱者として参加しておりました。町長も去年から一般の方と同じように参加し、毎週練習に来られていました。最初は無理と言っていた町長も、今年は私に音程の指摘をするほど熱心に取り組まれており、すっかりはまっておられる様子でした。

第九やミュージカルを含め、町で行う文化事業は、出演する人も鑑賞する人も、皆が楽しめることを目指して活動しています。町民の皆さんも、最初は勇気がいるかもしれませんが、参加してみると本当に楽しい体験になると思います。ぜひ、その楽しさを感じていただければと思います。ありがとうございました。

(教育長)

委員もおっしゃっていましたが、町にはこの二つの事業に子ども歌舞伎を加えた三大自主文化事業があり、改めて町の文化のすごさを感じます。出演者としての素晴らしさを味わえるだけでなく、観客も一体感を持ちながら『すごいな』『誇りに思う』と感じられればと思います。町の魅力や誇りを実感し、それをもとにさらに町を良くしていこうという気持ちにつながればと常々考えています。ちなみに、第九は小学生や中学生にも招待券は出ていますか。

(社会教育課長)

学校にも招待券を出しています。また、第九は中学生から参加できます。中学生は参加費も安く設定されていますが、夜の練習があるため保護者の同伴が必要で、なかなか参加が難しい状況です。

(教育長)

子どもたちにも参加の機会をとということで希望者を招待していますが、今年は中学生の合唱者の参加がなく、見に来てくれる子どもも少ない状況でした。

一方でミュージカルの方は、中学1年生と2年生の2人が参加しました。監督からは「もう少し大きくなってから」との話があったのですが、本人たちが「ぜひ出たい」ということで、夢を叶えながら出演しました。こうして裾野が広がり、多くの方に参加してもらい、観ていただける文化活動をこれからも大切にし、誇りを持てるものにしていきたいと思えます。ありがとうございました。

それでは議事を進めます。

4 議事

報告第14号 令和7年12月議会定例会の報告について

(教育長)

報告第14号 令和7年12月議会定例会の報告について、事務局の説明を求めます。

(事務局長)

報告第14号 令和7年12月議会定例会の報告について、ご説明いたします。

<以下、報告第14号資料により説明>

(教育長)

報告第14号について、何かご質問はございますか。

(委員)

今回の定例会は教育関係の質問が非常に多いですが、背景に何かあったのでしょうか。

(事務局長)

私たちから、何かの情報を提供した事はありませんので、自発的に関心を持っていただいたようです。

(委員)

議員の皆さんが教育に関心を持ってくださっているのは、とても良いことだと思います。トイレの問題については、現在では和式を使う方も少ないため、予算があれば早めに洋式にできれば良いと考えます。

(教育長)

優先順位を考えながら、国の事業も活用しつつ、実現に向けて努力していきたいと思います。

(教育長)

その他よろしいでしょうか。ありがとうございました。
それでは、議事を進めます。

5 その他

・後援について

(教育長)

後援第63号 東員町10歳を祝う会について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長)

後援第63号 東員町10歳を祝う会についてについて、ご説明いたします。

<後援第63号資料により説明>

(教育長)

後援第63号について、何かご質問はありますか。無ければ後援させていただきます。

(教育長)

後援第64号 朝日新聞「親子で作文&時事ノート教室」、
後援第65号 第22回 ひばりおはなし会、
後援第66号 子どもミュージカル
「BAKEランタ!〜クスノキ神社編〜」、
共催第2号 第33回 春の文協まつりについて、事務局の説明を求めます。

(社会教育課長)

後援第64号 朝日新聞「親子で作文&時事ノート教室」、
後援第65号 第22回 ひばりおはなし会、
後援第66号 子どもミュージカル
「BAKEランタ!〜クスノキ神社編〜」、
共催第2号 第33回 春の文協まつりについて、ご説明いたします。
<後援第64号から66号、共催2号資料により説明>

(教育長)

何かご質問はありますか。
質問等なければ、これらを後援・共催させていただきます。

- ・「教育政策大綱案」のパブリックコメントと給食費無償化について

(教育総務課長)

2点お知らせいたします。1点目は「教育政策大綱案」のパブリックコメントですが、1月16日から2月13日まで実施します。

2点目は物価高騰重点支援として、国の補正予算を活用し、2月・3月の給食費無償化を検討しております。

- ・長深グラウンドの共用廃止について

(社会教育課長)

長深グラウンドですが、3月末をもってグラウンドとしての共用を廃止し、今後の土地活用を検討していくことになりました。

広報1月号で周知を行っておりますので、ご報告いたします。

- ・次回定例教育委員会日程について

(教育長)

次回定例教育委員会日程について、事務局お願いします。

(教育総務課長)

次回ですが、令和8年1月27日(火)午前9時30分から東員町教育委員会を開催することとしてよろしいか。

(全委員)

異議なし。

6 閉会の辞

(事務局長)

それでは、令和7年第12回東員町教育委員会を閉会いたします。